

# ロボコンで116チームが熱戦

● 徳山高専 ●

## 高専祭が大にぎわい



熱戦を繰り広げる児童たち

徳山高専(平野千博校長)の高専祭が一、二両日開かれ、メイン企画のプラネタリウムやステージ企画、各クラス、部の模擬店もにぎわい、周南ロボコン2008では百十六チームの百三十九人が熱戦を繰り広げた。

組んだドームに情報電子工学科がLEDで星座を作ったもの。夏の星座を赤、冬の星座を緑にして天体の移動も見せる三分間のショーで、行列がでる人気だった。

ロボコンは中央の穴から缶を釣り上げて決められた場所に置くもので、実行委員会(日野尚武委員長)が大画面で実況もした。県産業技術センターは手を振ったり座った

りするロボットを出して子どもたちも大喜びだった。

八十四チームが参加した小学生の部では児童が懸命に操縦し、総合優勝は中学一年の西村望君で、技術賞も受賞した。

秋月小二年の立野裕暉君は丸太に乗ったマレーグマのツヨシがさおを振るユニークなロボットで出場し、準優勝とグッドデザイン賞で「難しいと思

っていたけど釣れてよかった」と喜んでた。その他の入賞者次の通り。(敬称略)

- 4)▽準優勝||藤平裕樹(同)▽アイデア賞||吉弘基(中2)▽技術賞||
- (高専5)▽グッドデザ
- イン賞||小田一房(小
- 2)上条駿人(同)為国
- 智彦(小5)亀田歩夢
- 木大司、森信彰、山田誠
- (同)▽アイディア賞||吉
- (一般)河野朋基(小4)
- 福田友紀(高専1)河野
- 石田龍生馬(小3)佐伯
- 村直弥(小5)
- 貴紘(専攻2)藤平裕樹
- (高専5)野本航平、宮